

平成 30 年度 富田地区総合防災訓練

平成 30 年 10 月 28 (日) 9 時 00 分～12 時 00 分 (雨天決行)

9 時 00 分～10 時 30 分 発災から津波避難まで

10 時 30 分～12 時 00 分 富田小学校での防災訓練



富田地区の皆さんへ

皆さん、地震への備えはいかがですか？

今年度も、大阪北部地震、北海道地震、又、中国、四国地方の集中豪雨等で多くの方が亡くられました。

自然災害はいつ自分の身に降りかかってくるかわかりません。大地震に襲われた時、事前の備え、的確な行動ができるよう、防災訓練を通じてその行動を身に付けてください。

〔今までに経験したことのない強い揺れを感じたら〕

9 時 00 分 南海トラフ巨大地震の発災

9 時 05 分 大津波警報発令

※ 訓練開始の合図として防災サイレンが吹鳴されます。
近鉄線より西側の地区は聞こえない場合があります。



〔巨大地震発災時の住民の皆さんの行動〕

① 自分の身を安全確保

大きな揺れを感じたら、慌てて外へ飛び出さないで、家具の転倒、落下物に注意し身の安全を守る。この機会に建物の耐震化、家具の固定等を行う。特に寝室には転倒する家具等を置かない。

② 家族の安否確認

家族の連絡方法について日頃から検討してください。又、自宅が発災によって避難を余儀なくされた時の一次災害集合地、指定避難所の確認、並びに大津波警報発令時の津波避難ビル、避難場所の確認。

③ 揺れが収まったら！火の元の確認

大規模地震発災時には、必ず火災が発生します。大津波警報発令時でも、津波火災が発生します。特に、沿岸地区には、津波火災の発生が否定できません。又、自宅の火の元の確認には通電火災の危険性から、電気ブレーカーの遮断、ガスの元栓の締めを必ず行ってください。

- ④ 避難する際には非常持ち出し袋の携帯
避難に際して、慌てて外へ飛び出さないで周囲の状況を把握して、落下物に注意し避難しますが、その際、非常持ち出し袋を背負って、避難してください。

〔大津波警報発令時の避難〕

今までにない大きな揺れを感じたら、津波を想定した避難行動となります。津波から身を守るには、津波避難ビル、海拔5m以上の山側への避難が最も優先されます。

- ① 避難に際して、向こう三軒両隣へ
避難する際、隣近所へも声を掛け、お互い助け合って避難してください。その際、災害弱者の方々も町内で協力し避難ビルまで補助、誘導を行ってください。
- ② 津波避難ビル、津波避難場所への避難
各自治会で定めた津波避難ビル、避難場所への避難となりますが、その際、これまで是一次災害集合地へ集結してから避難していましたが、直接避難を優先してもかまいません。
- ③ 町内の安否確認、被害状況把握
住民の方々が、個々で避難した際、町内の方々の安否確認や、被害状況の把握、解除後の対応が難しくなります。
この為、各自治会で定めた場所への避難を行ってください。



ぜひ皆さんで、
参加して
ください!

富田小学校での防災訓練

平成30年10月28日(日)10時30分~12時00分

【避難訓練を終えたら富田小学校へ】

※避難が早く終えた住民の皆さんは、体育館にて震災ビデオを鑑賞。

10時30分 体育館集結・訓練説明

10時40分~11時30分 訓練開始、各ブースに分かれて訓練を行う。

【訓練内容】

- (1) 初期消火訓練
- (2) 応急手当訓練
- (3) 避難所設営必要資器材の組み立て
- (4) 親子で作る防災マップ
- (5) 炊き出し訓練
土鍋による炊き出し訓練実演
- (6) 災害対策本部
- (7) 要支援者等の車イス移乗介助講座



※各訓練参加者には、粗品進呈。又、名物とん汁の試食